



行動経済学会奨励賞受賞者

(2014年12月6日・7日開催第8回大会)

行動経済学会では2010年大会より、行動経済学研究の発展と若手研究者の育成・顕彰を目的として「行動経済学会奨励賞」を設けました。

一般口頭報告セッションで報告された対象論文13件を厳正に審査した結果、今回は以下の通り、

坂和秀晃（名古屋市立大学）、佐々木周作（大阪大学大学院）、山田歩（滋賀県立大学）、山森哲雄（高崎経済大学）（日本語表記の氏名の50音順）に決定しましたので、ご報告申し上げます。

なお、授賞式は次期大会で執り行う予定です。



受賞者：坂和秀晃（名古屋市立大学）

報告論文：Activity, Time, and Subjective Happiness: An analysis Based on
an Hourly Web survey

共著者：大竹文雄（大阪大学）、筒井義郎（甲南大学）



受賞者：佐々木周作（大阪大学大学院）

報告論文：An Exact Conformity of Online Donors



受賞者：山田歩（滋賀県立大学）

報告論文：選択肢の分割が世論調査の回答に与える影響

共著者： 金志英（東京大学）



受賞者：山森哲雄（高崎経済大学）

報告論文：An Experimental Study of Money Illusion in Intertemporal
Decision Making

共著者： 岩田和之（高崎経済大学）、小川昭（国際基督教大学）、田中健太
（武蔵大学）